

## アンケートでいただいた民営化移行に関するご意見等について

### ・ 保育料について

民営化後の保育料について心配する内容の回答とご意見をいただきました。

保育料は、民営化による変更はなく、現在と同じ金額となります。

### ・ 民営化後の先生について

園内で勤める先生方が変わることが不安であるとの回答と、4月から子ども達が不安に思ったり心細くなったりしないかというご意見をいただきました。

現在、引継保育のために移管先の法人から4人の先生方にお越しいただいておりますが、10月からは新たに3人が加わり、7人の先生方に来年度も引き続き子ども達の保育を担当していただくことになっております。また、正職員以外の年度ごとに任用している先生方につきましても、民営化後のきたくり保育園で働く希望がある方を受け入れていただく予定となっております。

### ・ 保育内容や行事の引継ぎについて

現在のきたくり保育園における保育や行事が民営化後には変わるのではないかという不安についての回答と、民営化後も同じように行ってほしいというご意見を複数いただきました。

移管先法人の募集要項において、民営化後もきたくり保育園の保育内容と年間行事を継承することを条件としておりますので、現在、引継保育の先生方に実際の保育の内容や行事の様子を確認していただきながら、勤務していただいております。来年度、民営化後の園で今と同様の保育や行事が行われるよう、市もサポートしてまいります。

### ・ 保育体制の充実について

民営化後に望むこととして、受入人数を増やしてほしいというご意見がございました。

移管先法人の募集要項においては、定員は基本90人とし、0歳児から2歳児までの定員の合計（現在24人）を増加させることを条件としております。

また、体調不良時でも保育してもらえる施設が増えてほしいという意見もいただいております。病児保育の種類の中でも、登園前に体調不良となった児童を預かる「病児対応型」の施設は市内に4施設、広域利用協定を結んでいる滝沢市に2施設ありますので、活用を推進してまいります。